



〈発行〉  
 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団  
 特別養護老人ホームすこやか苑  
 〒030-0947 青森市大字浜館字間瀬 85-6  
 TEL 017 (757) 8122 / FAX 017 (757) 8126  
 ホームページ <http://sukoyakaen.com/>

※広報に記載の写真は、承諾を得たものを使用しています。

## ごあいさつ

施設長 千葉 伸子



本格的な夏を前に暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃から当苑の運営につきましては、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も新規感染者数が減少してきたと思えば増加しての繰り返しで、気を緩められない毎日が続いております。入居者の皆様、ご家族の皆様には面会の制限等で、ご不便をおかけしておりますが、感染防止のためにも、もうしばらくご理解とご協力をお願い申し上げます。

コロナ禍で様々な制限がある中でも昨年度は苑内で行う行事を工夫し、入居者の皆様に楽しんでもらうよう取り組んでまいりましたが、今年度は、全体というよりは、お一人お一人のやりたいことに着目し、日々の生活の楽しみを感じていただけるよう努めて参ります。

これからは熱中症や食中毒なども心配な季節となります。コロナ対策と併せて、入居者様の健康管理に留意するとともに職員も体調管理に気を付けて参りたいと思います。

## 音楽体操クラブ

令和4年4月27日(水)に音楽体操クラブ第1回目を行いました。このクラブでは入居者様の年代に合わせたプログラムを作成し、実施しています。主な内容としてウォーミングアップの体操や音楽に合わせた体操・脳トレ、楽器演奏、季節感のある歌を歌っています。

第1回目ではウォーミングアップの首の体操や「しあわせなら手を叩こう」等の音楽に合わせた体操を行い、真剣に職員の動きを見て真似してくださる方が多くいらっしゃいました。認知症予防として脳の刺激になるように脳トレ用のクイズを出題したり、ことわざの穴埋めを用意したりと入居者様も職員も楽しめる物を用意しています。プログラムの最後には歌声に自信のある方に「北国の春」をマイクで歌って頂きました。クラブの最後には「楽しかった。」という声を頂き、今後も入居者様と職員ともに一緒に楽しむことが出来たり、気分転換になるような場を作っていきたいと考えております。

(中村支援員)



## 第1回防災訓練

令和4年5月25日(水)「令和4年度第1回防災訓練」を行いました。今回は、火災による避難訓練のほかに地震発生時の安否確認練習を加えました。災害は火災のみならず、地震や津波、降雨、土砂、河川の氾濫などが想定されます。幸いすこやか苑の立地はすべてのハザードマップの危険地域から外れていますが、万が一に備えた訓練は必要です。今後も緊張感を持って訓練に取り組み、皆様の安全確保に努めて行きます。

(山道副主任支援員)



## 地域貢献活動

外部活動の推進と地域への貢献を目的に、5月8日、29日の2回に渡り、職員計11名で隣接する虹ヶ丘町会に出向き「虹ヶ丘公園の環境整備とひまわり通り花壇の花植え」を行って来ました。当日は、天候にも恵まれ、町内会の方々と交流しながら一緒に活動することができました。コロナ禍ではありますが、今後も地域との繋がりや連携を大切にし、継続的に取り組んでいきたいと思っております。

(千代谷生活支援課長)



## ボランティアさん、ありがとうございました!!

今年度に入り、青森県立保健大学の学生さん2名が5~6月にかけて数回、ボランティアに来て下さいました。車いすの清掃や古布切り、公用車の洗車、草刈後の草集め等を行って頂きました。久々のボランティアさん来苑で、職員もフレッシュな学生さんたちと話をすることで、楽しいひと時を過ごしました。

現在、ボランティア活動受入れにつきましては、青森市ボランティアセンターを通して通年募集しておりますので、お気軽にお問合わせ下さい。

(千葉施設長)



## 新任職員紹介



支援員  
北川 海渡

4月よりすこやか苑に採用になりました。入居者様が自分らしい生活を送ることができるよう、日々支援していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。



支援員  
大水 亨一

居宅介護支援事業所あんじょうより異動になりました。特別養護老人ホームでの業務は未経験ですが、仕事を早く覚えられるように頑張ります。よろしくお願ひします。

## 古布寄付のお願い

すこやか苑では、支援や清掃に使う古布が不足しています。使い終わって眠っている衣類や布がありましたら、ぜひ寄付をお願いいたします。





つがる

6月19日(日)に父の日会を行いました。女性入居者様、職員から「いつもありがとうございます」と言われると、つがるユニットの「父」たちは大変嬉しそうに笑顔を見せてくれました。

感謝をこめた黄色いバラの花束の贈呈を行った後ロールケーキを食べ、みなさんとても美味しそうに召し上がっていました。

(山上支援員)



おうりん

5月7日(土)に母の日会を行いました。お一人お一人に、カーネーションと手作りのカードをプレゼントしました。皆さん大変喜ばれていました。カーネーションは食席などに飾り、カードはそれぞれのお部屋へ持ち帰ってもらいました。

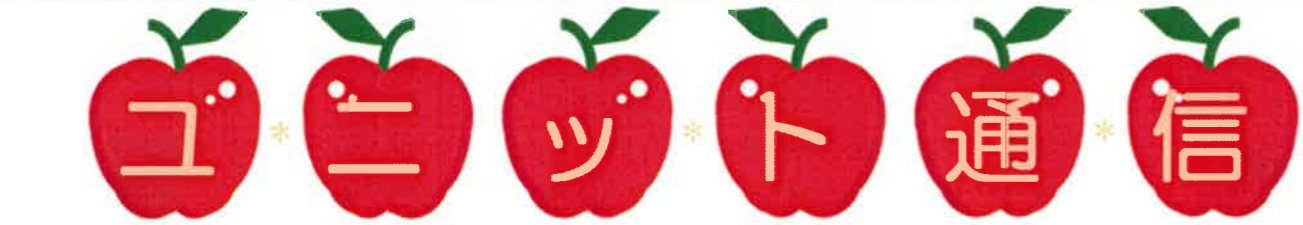
(須藤支援員)



令和4年4月20日(水)「花見外出」を行いました。朝方は少し寒さを感じましたが天候に恵まれ、満開を迎えた桜を見物することができました。

当日は入居者21名が参加し6便に分け、青森市の桜の名所である桜川の桜並木をドライブ後、公園でしばし散策しました。ちょうど公園の木々の剪定をしており、満開の桜を分けていただき、施設へのお土産として持ち帰りました。皆さん久しぶりの外出で、笑顔が印象的でした。

(山道副主任支援員)



ふじ

個別支援の充実を図る為に、「ドリカムケア ~あなたのやりたいこと(夢)を教えてください」と称し、「~したい」「~食べたい」等の要望を入居者様からお聞きして、できる範囲で実施していきたいと考えております。5月には、「トゲクリガニを食べたい」とお話しされた入居者様へ、トゲクリガニを用意し、とても喜ばれている姿を見ることが出来ました。

今後もユニット職員一同、入居者様の「夢」を叶えられるように精一杯支援して参ります。ご家族の皆様にも、入居者様の趣味などをお聞きする場合がありますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

(阿部支援員)



ほくと

5月29日(日)に新茶会を開催しました。新茶の特徴として甘味・旨味・リラックス効果や免疫力をアップさせてくれます。昨今、新型コロナウイルスが蔓延している中、今年も無病息災に過ごせるよう新茶を召し上げて頂きました。

入居者様から「おいしい。」「こんなに嬉しいことはない。」と、ご好評でおかわりされる方もいらっしゃいました。希望者にはお抹茶も提供しました。

(中村支援員)



6月15日(水)「第2回すこやか苑ミニ運動会」を開催しました。入居者様代表による選手宣誓は、大きな声で宣誓をされており、各入居者様の士気も高まりました。

競技種目は「ティッシュ箱飛ばし」「物渡しリレー」「玉入れ」の3種目を実施しました。「ティッシュ箱飛ばし」は各ユニットの代表者3名がそれぞれ、積み上げられたティッシュ箱めがけてお手玉を投げ、落とした数で競いました。沢山の箱が落ちると、大きな歓声が上がり盛り上がりました。「物渡しリレー」「玉入れ」は全入居者様参加種目としました。新種目の「物渡しリレー」では、横一列に並んだ入居者様全員で、ボールやバトンなどを手渡りで運んでもらい、たくさん運んだユニットの勝利としました。

個人・団体種目の成績順に賞状を贈呈し、総合優勝ユニットには賞状と優勝カップを授与しました。全入居者様が参加する事ができ、笑顔の多い運動会となりました。

(横内支援員)

